

バイオマス発電のライフサイクルGHGに係る自主的取組等の情報公開について（2025年度分）
2026年6月 エア・ウォーター株式会社

FIT/FIP制度に基づきバイオマス発電事業において使用したバイオマス燃料について、事業計画策定ガイドライン（バイオマス発電）に基づき、以下のとおりライフサイクルGHGに係る自主的取組等の情報を公開します。

当社は、「発電用に与する木質バイオマス事業者認定」および「合法木材供給事業者認定」を取得しております。

当社は、ライフサイクルGHG排出量の基準に照らした最大限の排出削減に向け、以下の取組を進めています。

■ 排ガス全量利用の取組みを推進（安曇野バイオマスエネルギーセンターでの発電で発生する排ガスからのCO2の全量再回収を検討中）

番号	設備情報									燃料情報							ライフサイクルGHG		
	設備ID	認定事業者	設備名称	新規認定年度	変更認定年度	バイオマス比率	バイオマス比率考慮後出力(kW)	発電専用／熱電併給	発電効率等	開示単位	燃料区分	燃料名	収集地域	持続可能性の確認方法	使用量(t)	固有識別番号	確認方法	計算方法	算定値(g-CO2eq/MJ電力)
1	1G03003C20	エア・ウォーター株式会社	安曇野菜園バイオマスエネルギー発電設備	2015		100%	1,900	熱電併給	12%	燃料調達事業者	B	国内木質チップ（林地残材等）	長野県 等	合法木材供給事業者からの証明書の取得	13,557	－	発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン	既定値	80.79

番号	工程毎のライフサイクルGHG						算定根拠（サプライチェーン上の伝達情報）							算定根拠（発電効率等）							情報公開URL
	栽培工程	輸送工程 （原料収 集）	輸送工程 （原料輸 送）	加工工程 ①	発電	合計	代表値の考 え方	認定団体 名称	原料	原料輸送	加工	燃料輸送	ライフサイ クルGHG既 定値（g- CO2eq/M J燃料）	年間発電 量（所内 消費除く） （MJ）	年間熱供 給量（所 内消費除 く）（MJ）	供給熱温 度（K）	バイオマス年 間使用量 （t）	低位発熱 量（MJ/kg）	発電効率 等		
1		1.65	3.28	4.39	0.41	9.73		長野県森 林組合連 合会	未利用材	10トン車、 100km以下 ／20トン 車、150km 以下	チップ加工	トラック輸送	9.73	27,411,934	5,061,300	323.00	13,557	17.10	12%	https:// www.awi.c o.jp/ja/b usiness/ other/ep _sonota. html	